

記憶の劇場Ⅲ

大阪大学総合学術博物館 主催
「記憶の劇場Ⅲ」—大学博物館における文化芸術ファシリテーター育成プログラム

本プログラムでは、博物館に収められているいわゆる〈ミュージアム・ピース〉の豊かさを引き出し、〈生きたアート〉として公開していく文化芸術ファシリテーターの育成を目指します。様々な〈ミュージアム・ピース〉を活用したり、また創造や収集したりすることで、地域社会との協奏による芸術実践の試みと基礎研究的な潜在力とを連動させた「リサーチ型ミュージアム」のあり方を探求します。演劇、音楽、美術、アートなどばかりではなく、自然科学の領域までカバーして、多様な文化領域のファシリテートに柔軟に対応できる人材育成のプログラムを用意しています。本年度はこのプログラムの3年目となり、ひとつの節目となります。

第1期 セミナー（全体的な理念、学知を学ぶ座学中心の学習期間）

活動①「記憶の劇場Ⅲ」オープニング講座」

公共施設やミュージアムの持つ今日的な意義と問題を学び、第2期の各活動の理念を共有します。博物館における、地域社会との協奏による芸術実践の方法について探ります。／日程：7月28日(土)／会場：大阪大学総合学術博物館

第2期 各活動（②～⑦の活動に参加して具体的な研修を行う期間／各活動の成果を「記憶の劇場 芸術祭」として様々な会場にて展開する期間）

活動①「セミナー「関西のアートシーンと将来」・博物館オリエンテーション」

関西の芸術活動に焦点をあてて文化芸術拠点としての関西の将来を考察するとともに、博物館展示に必要な技術および知識を養います。／日程：9月22日(土)／会場：大阪大学豊中キャンパス

活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」

（担当：橋爪節也）

過去のテーマ「道頓堀と中之島」「浪花八百八橋」に続き、水都らしい「名所・行楽・観光」をテーマに、大阪の文化と魅力を発信する小冊子をシミュレートします。／日程：8月5日(日)、9月1日(土)、10月13日(土)、10月27日(土)ほか／会場：大阪大学中之島センター、乗船、大大阪芸術劇場、大阪市中央公会堂

活動③「自然科学に親しむ・触る・アートする～身のまわりの鉱物～」

（担当：上田貴洋、伊藤謙）

身の回りにある“鉱物”の活用をテーマとし、鉱物を手に取りながら、鉱物学的な視点だけでなく、科学、産業そしてアートに活用される鉱物への理解を深めていきます。／日程：9月16日(日)、9月29日(土)、10月7日(日)、2019年1月開催予定／会場：大阪大学豊中キャンパス、京都造形芸術大学

活動④「モノログ・オペラ『新しい時代』上映会の制作」

（担当：伊東信宏）

大きな反響をよんだ、三輪真弘＋前田真二郎のモノログ・オペラ『新しい時代』の再演は丁寧に記録され映像となっています。受講生の企画により、上映会を制作します。／日程：8月5日(日)、8月11日(土)、9月1日(土)、11月15日(木)、11月、12月ほか／会場：大阪大学豊中キャンパス、アートエリア B1ほか

活動⑤「パフォーミング・ミュージアム Vol.3「関西新劇」の展示と上演」

（担当：永田靖、横田洋）

この2年間、森本薫、劇回ぐるみ座の記録と記憶を上演に結びつけてきました。今年度は関西新劇全体をテーマにして、市内の劇場での上演制作と小規模展示を行います。／日程：10月6日(土)、12月1日(土)、12月15日(土)、2019年1月12日(土)、1月31日(木)、2月1日(金)、2月2日(土)、2月3日(日)／会場：大阪大学豊中キャンパス、大阪大学中之島センター、吹田メインアター、ピッコロシアター

活動⑥「TELESOPHIAと芸術・文化・生活」

（担当：山崎達哉）

震災復興における文化活動、芸能と旅(移動)・劇場、日本のジャズなどにおいて、芸術や文化における知やわざが、どのように現代・未来に伝えられているのかを考えます。／日程：9月17日(月祝)、10月7日(土)、10月8日(日)、11月25日(日)、2019年1月、2月ほか／会場：大阪大学豊中キャンパス、神戸映画資料館、能勢浄るりシアターほか

活動⑦「ドキュメンテーション／アーカイヴ」

（担当：古後奈緒子）

2年間で受講生とともにつくった維新派(2017年12月に解散)の映像と台本を囲んで、パフォーミングアーツに関する遺産を、熱とともに渡してゆけるような場をつくります。／日程：7月29日(日)、8月4日(土)、8月5日(日)、9月11日(火)～9月16日(日)、11月8日(木)／会場：大阪大学中之島センター、アートエリア B1、大阪府立福井高校ほか

第3期 展覧会(研修成果を大学博物館において展示する期間)

活動①「展覧会「記憶の劇場Ⅲ」」

「記憶の劇場 芸術祭」の集大成として、各活動の成果を展示・公開することで、ミュージアムの新しい展示の方法を学びます。また総合的な文化芸術ファシリテーターとして学習してきた受講生代表者が中心となり、展覧会の企画運営に携わります。／会期：2019年2月26日(火)～3月9日(土)／会場：大阪大学総合学術博物館／＊クロージング・シンポジウム：2019年3月9日(土)、大阪大学豊中キャンパス